

シルバーだより

第36号 令和3年11月発行

会報

おの

公益社団法人
小野市シルバー人材センター

<https://webc.sjc.jp/onosc/>
小野市王子町801番地(シルバーワークプラザ内)
TEL.(0794)62-6222 FAX.(0794)63-5087



「田中希実さんと小野希望の丘陵上競技場アレオ就業会員」 撮影：カメラ部 五百蔵 二郎 会員

【第36号の主な内容】

・臨時総会	2
・新制度紹介	3
・組織と役割	4
・組織図	5
・安全・適正就業委員会	6
・広報委員会	7
・福利厚生委員会	8
・デジタル化推進委員会	9
・女性活躍推進委員会	10
・シルバーサポート隊	11
・会員のひろば	12



手芸サークル：岡部 道子 会員の作品

令和3年9月28日（火）に会費規則の改正という大変重要な議案審議のため臨時総会を開催させていただきました。本来であれば会員の皆様にお集まりいただいて開催させていただくところでありましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中であり、更なる拡大防止と会員の皆様の健康と命を守るためには最新の注意が必要と判断させていただき役員の出席と会員の皆様の書面による議決権の行使という形での開催とさせていただきます。当日は藤田吉之理事長の挨拶に始まり、議長に久保高重理事を選出し、議案審議に入り、会費規則の改正及び理事長に対する権限委任についての議案も原案どおり承認可決いただき閉会しました。



ディスタンスをしっかりとって1人1席



藤田理事長の挨拶



議案を承認する理事



久保議長



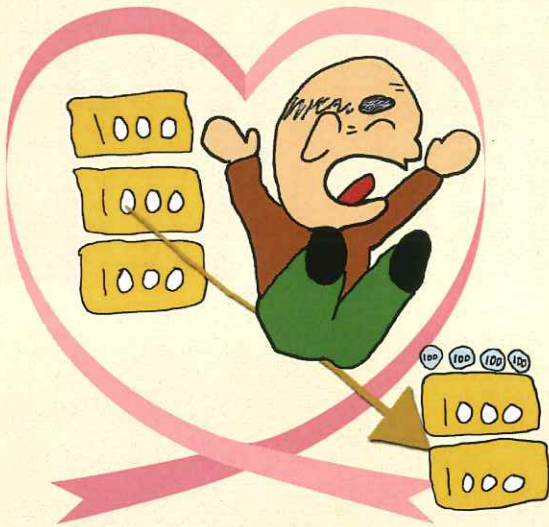
田中副理事長の閉会の挨拶

臨時総会出席役員

- | | | | |
|------|--------|----|-------|
| 理事長 | 藤田吉之 | 理事 | 井上 光雄 |
| 副理事長 | 田中義三 | 理事 | 山下 良子 |
| 常務理事 | 松井 孝 | 理事 | 石井 喜晴 |
| 理事 | 長谷川エイ子 | 理事 | 富田 章 |
| 理事 | 久保 高重 | 理事 | 宮崎 龍樹 |
| 理事 | 藤井 勝昭 | 監事 | |
| 理事 | 吉田 元三 | 監事 | |
| 理事 | 岡本 智弘 | 監事 | |



新制度紹介



会費値下げ

- 期 間** 令和4年～令和5年
※2年間の時限措置
- 対 象** 全会員
- 内 容** 3,000円から **2,400円**

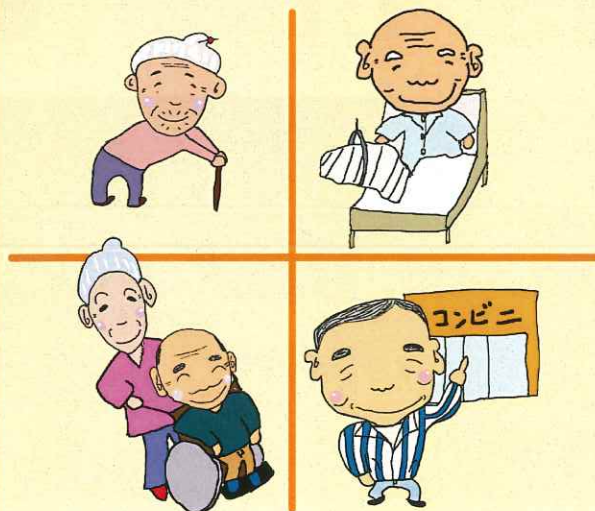
夫婦会員制度



- 期 間** 令和3年10月1日～
- 対 象** 夫婦でご入会の会員
- 内 容** ①夫婦同時入会、**会費半額**
②新たに配偶者が入会する場合
会費免除

※他の免除が適用されない場合に限る
※令和3年度は入会される夫婦会員
※令和4年度からは、全ての夫婦会員

特定会員制度



- 期 間** 令和3年10月1日～
- 対 象** 加齢・ケガ病気・介護
他の仕事等で未就業の状態にある会員
- 内 容** **会費免除**

※センターを応援していただける会員
※積極的な就業あっせんは行いません
※お申し出をしてください

小野市シルバー
人材センターの
組織と役割紹介

毎日の就業ご苦労様です。

今回は、会員の代表として小野市シルバー人材センターの役員（理事・監事）となり、活動を盛り上げるため、種々ご苦労していただいている、各組織と役割をご紹介します。

小野市シルバー人材センターには、理事11名、監事2名の役員がおられます。役員は本来の任務である理事会の出席や監査の実施の他、会員の代表として各種委員会等の委員長、又は会員拡大のための地域リーダーとして活躍しています。

理事会構成

理事長	藤田 吉之	理事	井上 光雄
副理事長	田中 義三	理事	山下 良子
常務理事	松井 孝	理事	石井 喜晴
理事	長谷川エイ子	理事	富田 章
理事	久保 高重	理事	宮崎 龍樹
理事	藤井 勝昭	監事	
理事	吉田 元三	監事	
理事	岡本 智弘		



理事会終了後に全員でニコやかに



8月30日 理事会にて、議案を審議中

1 委員会活動

小野市シルバー人材センターには以下の委員会等があります。

- ① 安全・適正就業推進委員会
- ② 広報委員会
- ③ 福利厚生委員会
- ④ デジタル化推進委員会
- ⑤ 女性活躍推進委員会 女性会員の拡大、女性会員向け仕事の拡大
- ⑥ 企画委員会 事業計画等各種施策の企画立案検討
- ⑦ シルバーサポート隊

支援を必要とする市民の方に元気な高齢者であるシルバーが手軽に利用してもらえるサービスの提供。

2 地域リーダー

小野市シルバー人材センターでは、市内を7の地域に分け、それぞれに地域リーダー、代表会員を決めて、会員拡大、仕事拡大、会員間の情報交換等を目指しています。役員の方々は、地域リーダーになっていただき、会員拡大等の活動の先頭に立っていただいています。



地域リーダーによる会員拡大活動



ティッシュとチラシの配布

小野市シルバー
人材センター組織図

総会（全会員）

理事会（理事8名 監事2名）

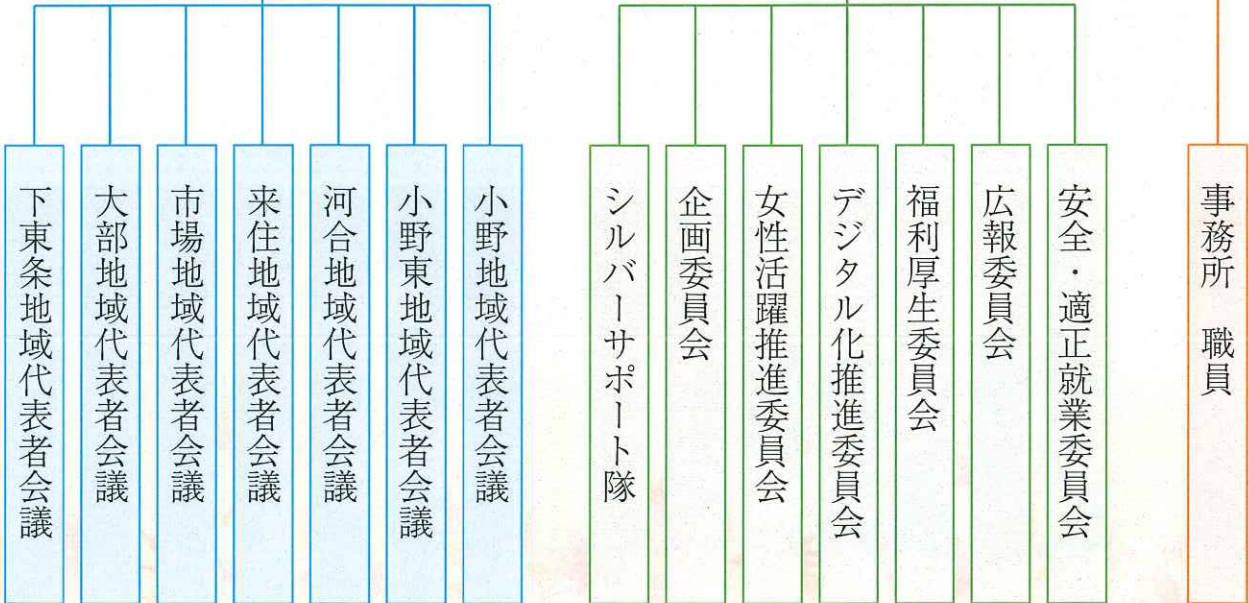
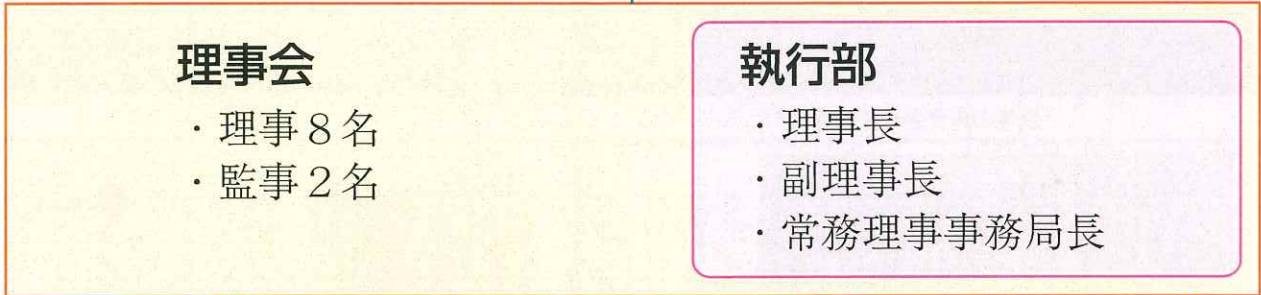
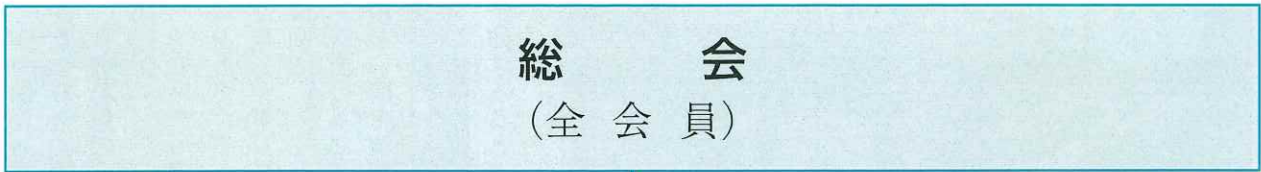
執行部 理事長・副理事長・
常務理事事務局長

事務所 職員

- ① 安全・適正就業委員会
- ② 広報委員会
- ③ 福利厚生委員会
- ④ デジタル化推進委員会
- ⑤ 女性活躍推進委員会
- ⑥ 企画委員会
- ⑦ シルバーサポート隊

地域リーダー会議

- 小野地域代表者会議
- 小野東地域代表者会議
- 河合地域代表者会議
- 来住地域代表者会議
- 市場地域代表者会議
- 大部地域代表者会議
- 下東条地域代表者会議



安全・適正就業委員会
安全・適正就業委員会とは？

委員長 久保 高重

安全・適正就業委員会は、会員の皆様が作業中怪我をされないよう安全に、また熱中症など体調を崩すことなどないように、現場の声を聞きサポートしています。そして、請負が偽装請負になっていないか、時間が適正かなど、就業が適正にされているかをチェックしています。

会員の皆様の利益を守り、規則が正しく守られているかを調査し、是正すべき事柄があれば就業先に、会員に、もしくは双方に改善をお願いしています。

現在コロナの影響でどのようなところでもマスクがはずせませんね。マスクをしての作業は苦しくて大変です。会員の皆様の平均年齢は72歳を過ぎています。毎年、確実に体力は落ちて来ます。受け入れ難いことではありますが事実です。事実を受け入れた上で、無理をしない取り組み方が大切だと思います。

事故事例にも、出来ると思った行動が怪我につながった事故が多く報告されています。いままでも簡

単にできたことがなぜか出来ない。自分の体力・能力をわかった上で就業し安全に働く事が大切です。実例を見てください。

事例①

50センチの高さの脚立に乗り作業をして、下りるときにバランスを崩し、飛び降りて足首を骨折。

事例②

斜面で草刈り作業中バランスを崩し、隣で作業中の人の太ももを傷つけた。

これらの事故は、注意をすれば予防することが出来たと思われる。



現場の声を聞く役員さん

今期、小野市シルバー人材センターでは、ハチ刺され事故が2件、溝への転落事故が1件起きています。事故ゼロを達成するのは、会員の皆様の注意と自覚です。安全・適正就業委員会メンバー全員でサポートして参りますのでよろしくお願ひします。

スローガン

ストップ 重篤事故

(死亡・長期入院)

今年の事業計画

- ・事故ゼロ運動の継続
- ・適正な就業形態の確保
- ・公正な就業機会の提供

今年度の取り組み

- ① 紹介・配布(蜂スプレー・虫刺されリムーバー)
 - ② 要検討グッズ(軽量ヘルメット・ハーネス・扇風機つき上着等)
- ※会員の皆様のご意見と情報を参考にして採用を検討して参ります。



安全・適正就業委員会のみなさん

委員長	久保	高重
副委員長	松井	孝
委員	山下	良子
委員	横山	庫多
委員	土井	繁一
委員	中村	辰夫
委員	山田	優
委員	豊嶋	吏
委員	澤下	美代志

広報委員会
 あなたの参加を
 お待ちしています

委員長 長谷川 エイ子

会員の皆様、シルバーだよりへの寄稿に、ご協力をいただき、ありがとうございます。私達広報委員会は、会員の皆様の活動を発信していくだけでなく、楽しく、読みやすく、心待ちにして頂ける、広報誌づくり等を目指して活動して参りますので、ご協力をお願い致します。趣味や旅行の思い出、お孫さんとの楽しいひと時、絵や写真・文芸作品等、たくさんの方の寄稿をお待ちしています。シルバーだよりに寄稿して頂いたり、取材協力をして頂いた会員さんには、5ポイントを付与させていただきます。

シルバーだよりは、令和3年度より、年3回発行する事になりました。増刊の目的は、広報を活用した活性化を計り、会員の意識向上、会員拡大にもつなげる事です。そして、今年度から広報誌発行は、事務局主導から、会員主導に変わります。その為、会員の皆さんの中で、協力して頂ける協力員さんを募集します。作業は色々あ

ります。編集の出来る方、パソコンの出来る方、印刷・封筒入れ・発送等のお手伝いをしていただける方、興味のある方は事務局までご連絡下さい。よろしくお願い致します。



取材する村田会員



シルバーだよりの発行準備をする広報委員



ワークプラザに設置しています

又、シルバーだよりを読まれたの感想、提案等お気付きの点がありましたら、シルバー提案ポストに投函して頂ければと思います。これからの広報誌づくりに活かして参ります。



取材中の五百蔵会員



広報委員会のみなさん

- | | | | | | | | |
|----|-----|----|----|-----|----|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 員 | 員 | 員 | 員 | 員 | 員 | 井上 | 長谷川 |
| 豊嶋 | 荒田 | 鈴木 | 木下 | 五百蔵 | 村田 | 光雄 | エイ子 |
| 吏 | ゆかり | 孝子 | 賢司 | 二朗 | 晃 | | |

福利厚生委員会
福利厚生委員会の概要と
今後の活動

委員長 藤井 勝昭

当委員会の委員の皆さんは、会員の中から選出された11名で組織され、年間3回程度の委員会を開催し活動しています。

委員会の目的は、福利厚生に関する事項を検討し、その対策を推進するために設置されています。その項目として、

- ①会員の慶弔金・見舞金の給付に
関する事項
- ②同好会活動に対する活動助成に
関する事項
- ③会員への顕彰に関する事項があ
り、各々の規定に沿って運用さ
れております。

次に、委員会主導でのイベント等の企画実施をします。就業先だけでなく、色々な場面で会員同士が顔を合わせ、より多くの接点の機会を提供し、親密感を増す為の企画で、これを最大の目的とし、委員会の三大事業であり、目玉でもあります。



グラウンドゴルフ大会



会員親睦旅行 (2019年実施)

内容を紹介しますと、
①会員親睦旅行の実施
秋紅葉一番の時期に、その年の話題を提供した地域を委員会で選択し実施します。

②グラウンドゴルフ大会の実施
11月、秋真っ盛りの中、こだまの森で気持ちの良いひと時を過ごして戴けます。参加者への賞品も用意されております。

③ボランティア活動の実施
市民がよく利用する公共の場所周辺の環境美化活動で、例年3月に実施しています。
現状はコロナ禍に見舞われ、一部でイベントが休眠状態ですが、落ち着けば再開したいと考えております。

続いて、今後の委員会の新たな取り組みとして、次の三項目を計画しています。

①兵シ協が例年事業計画している『高齢者活躍人材確保育成事業』の中から、当委員会に適した講習会の開催。

②現場事業所が必要とする救急薬品の配布の検討。

③高齢者が筋力や認知機能が低下する『フレイル』予防に向けての「出前教室」の開催依頼。
等で、条件が整えば積極的に取り組みたいと思っております。

今後は、魅力ある委員会活動にする為に精進していく覚悟です。



福利厚生委員会のみなさん

委員長	藤井 勝昭
副委員長	石井 喜晴
委員	西尾 逸子
委員	常深 一男
委員	栗生 靖一郎
委員	田中 都子
委員	土居 正明
委員	井上 四郎
委員	前田 悦夫
委員	荒田 ゆかり
委員	山田 優

デジタル化推進委員会
デジタル化でみんな楽に

委員長 吉田 元三

総務省では高齢者をはじめ、国民誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会の実現を目的として、デジタル省を設置し「デジタル活用推進事業」を実施する事としており、シルバー人材センターにも高齢者のデジタル活用の向上に取り組む事を期待しています。

先般、小野市シルバー人材センターも会員の情報通信技術の向上や、ITを活用して新規入会の促進・新たな業務機会の確保、会員及びセンター業務の効率化等々を推進するためにデジタル化推進委員会を設置したところであります。

- 8月13日に第1回目の委員会を開催し、各委員からデジタル化に関する意見や現状、問題点など思いのまま述べて頂きました。
- 1 就業や見積もり業務等にPCを利用しているが、もっと簡単にならないか。
 - 2 就業報告に時間がかかっている。
 - 3 就業報告書を毎回事務所に持ってくるのが手間である。

4 教育については、アンケート調査の結果に沿ったもので計画する必要がある。

5 コミセンでは、ソフト管理と連動して就業報告書まで作成しているところもある。

等々、たくさん意見がありました。

また、デジタル推進員から、コミセンきすみのにおいて実際のパソコン教室を見学(約2時間)し、設備などについて説明を受け、コミセンとシルバーで相互利用が可能かなどを提案したとの報告がありました。

今期の取り組み

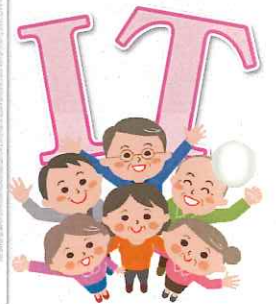
今期は、「デジタル化で会員も事務所もみんな楽になる」をスローガンに会員の情報通信技術に関する環境の調査を行い、そのデータを基に情報通信技術の向上策を打ち出すとともに、事務局や会員にとつて大変手間のかかる就業予定や就業報告書について、デジタルによる効率化を図れないか検討することとしました。



コミセンきすみのパソコン教室



澤下美代志デジタル化推進委員



デジタル化推進委員会の皆さん

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
員	員	員	員	員	員	員	藤田	吉田
豊嶋	澤下	松井	石井	森本	富田	磯野	吉之	元三
吏	美代志	孝	澄也	博明	一貴	定夫		

女性活躍推進委員会
一歩踏み出そう

副委員長 山下 良子

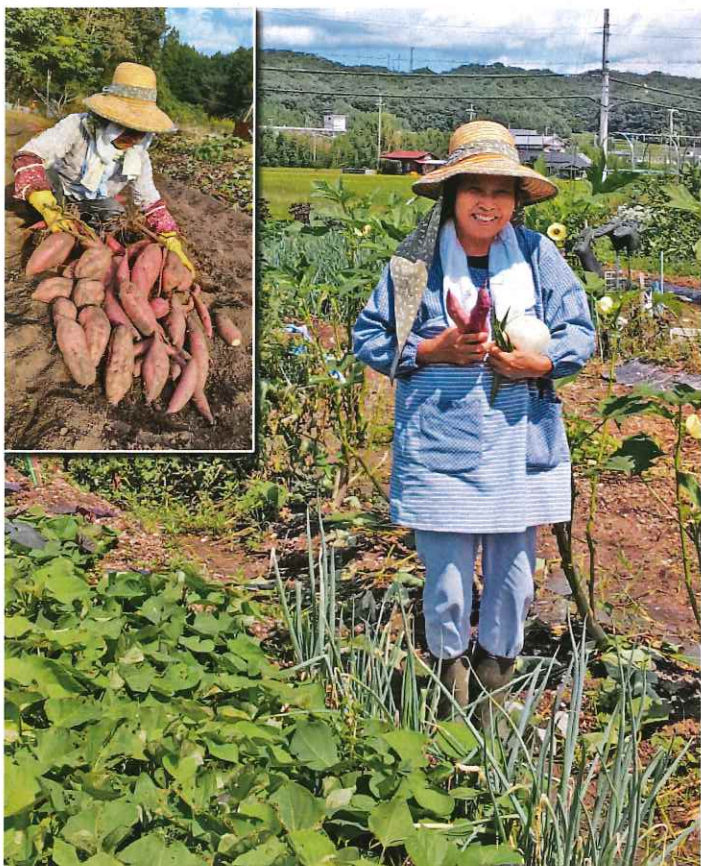
全国で、会員が増えているシルバー人材センターは、女性会員が増えています。そして、女性会員が増えているセンターは、女性会員が担う様々な仕事を考え出して、新たな活気を生み出しています。(例えば、子育て支援・シニアエアロビクス等々)

そこで、小野市シルバー人材センターでも、今回『女性活躍推進委員会』が発足しました。

初めての委員会結成で、どうしたらいいのか、まだ確かなものが見つかからない状況ですが、一つの提案として、身近で、手間がかからない野菜作りをし、試食・販売などをしてはどうかと思います。たとえば玉葱・サツマ芋・カボチャ・里芋・豆などは、草も生えにくく、あまり手間をかけなくても収穫出来ます。実施するならば、どこか畑をお借り出来れば大変助かります。

もう一つは、今はコロナで大変ですが、どこか近くに、おにぎり持参で、おしゃべり会はどうでしょう。会員同士でも、顔も名前も知

らない人ばかりです。こんな機会を作れたらみんなが笑顔になれるのではないのでしょうか。私は青豆を毎年味噌に加工しています。無添加なので、安心して娘達も食べています。会員のみなさんから、得意な野菜や料理の作り方をお知らせ下さい。まずは一緒に一度試してみましよう。何でも結構です。アイデアをどうぞお知らせください。お待ちしております。



野菜作りは楽しいヨ!!



初めての委員会



女性活躍推進委員会の皆さん

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
員	員	員	員	員	員	山下	田中
荒田	古賀	松井	山本	小林	石井	良子	義三
ゆかり	優子	孝	かつ子	睦子	泰代		

シルバーサポート隊
サポート隊の現状と今後

サポート隊隊長 石井 喜晴

「元気な高齢者が支援を必要としている高齢者を支えていこう」をスローガンに、シルバーサポート隊が誕生して、1年4ヶ月が経過しました。

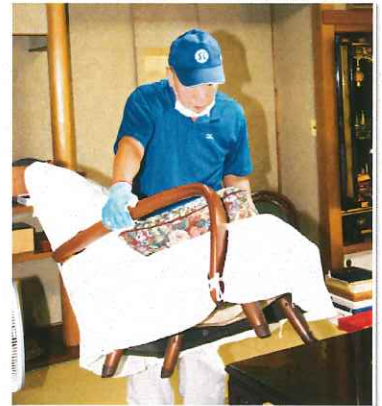
昨年1年間で、ちょうど1000件の依頼を受けました。新聞でも紹介されたとおり、多様なサポートの依頼を受けています。

今更ですが、家庭生活では実にいろいろな家事が営まれていることを再認識しました。

定期的な訪問は「ゴミ出し」で、とても喜んでいただき、にこやかにお礼を言われます。家の内外をいつもきれいにしておきたいという気持ちの表れではないでしょうか。改めてサポート隊の意義を実感しています。

家具の移動は一人では出来ないのので、二人で所定の場所へ運んでいきます。

サポート隊の活動を進めていくには、隊員の増加が必要です。



家具の移動

いろいろな分野の仕事ができる多様な人材が増える事が大切であると考えています。多くの皆様のサポート隊への登録をお待ちしています。

お礼のお電話を頂きました。

以前から利用していましたが、今回サポート隊に草引きをお願いしました。手早く丁寧な作業で、とても綺麗にして頂いて感動しています。良心的で、何よりも会員さんの人柄が温厚で、すごく満足しています。

またお願いしたいと思っていますので、よろしくお願います。



草引き作業

会員の声①

作業終了後には、丁寧な感謝の気持ちを聞き、ほっと致しました。明るく声をかけて下さったこと、とてもうれしく思いました。たくさんの方々に喜んでいただける様、頑張りたいと思っております。

会員の声②

忘れられない活動となりました。家がなかなか見つからず右往左往してしまい、発注者さんへ電話をして、道案内をお願いしました。

作業を終え、「このような仕事をしてもらえるか不安でした。やってもらってとてもありがたい。非常に助かりました。」というコメントを聞き、サポート隊の意義を改めて感じ、達成感を強く持っています。

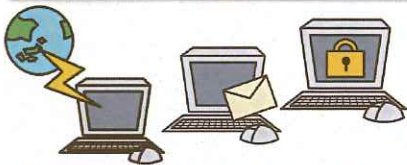


パレットの移動

「スカイプサークル」
あなたも仲間に



スカイプサークル村田代表



村田 晃
シルバーSKYPEを立ち上げてから9月で第6回になりました。

今回の参加者は石井澄也会員・藤田吉之理事長・吉田元三理事（デジタル化推進委員長）・五百蔵二郎会員（広報委員）・村田晃会員（広報委員）・豊嶋吏（事務所）に、新たに坂明弘会員が加わりました。澤下美代志会員（デジタル化推進員）は就業と重なり参加できませんでした。

自己紹介で始まり、吉田理事からデジタル化推進委員会の経過説明があり、質問や提案が出ました。

日頃の事務所は話しにくい雰囲気ですが、気楽に意見を交換する事が出来ました。坂会員が自己紹介で、自作のオーディオ機器にカメラを向けて見せて頂きました。今後は、趣味や旅行を話題にします。チャットを使って、写真も見せて貰います。次回は11月9日（火）午後3時～4時の開催です。URLとテーマは後日の連絡とします。パソコン・スマホでの参加をお待ちしています。

参加ご希望の方は、

murata0f@pearl.ocn.ne.jpへメールを頂くか

携帯電話090-8578-8933へ電話をください。

「手芸サークル 布あそび」
布が生まれ変わります



和気あいあい



布あそびのみなさん

岡部 道子
最近、数名の方が見学に来られ、「雰囲気が良かったから入りました。」と言われて、今ではとても和気あいあいと楽しんでおられます。一枚の布が、手を掛けることで役に立ったり、見て楽しめたり癒されたり、楽しいですね。

人数分だけ個性が有り、布から楽しい作品が生まれます。これからの季節は、クリスマスやお正月などの行事に関連した作品を見られるのではないかと思います。楽しみにしています。

シルバーワークプラザでは、作品の販売もしています。

「おのSCカメラ部からの
お知らせ」



五百蔵 二郎
三密を守り大切な家族写真を撮り残しましょう。お孫さんの七五三写真、嫁ぐまでの可愛い娘さんの写真など。従来通り肖像写真もお撮りしております。

スタジオ撮影はお一人様1,980円、ロケーション写真（神社・公園等スタジオ撮影以外）3,980円です。詳細はスタッフが説明致します。

写真は会員のお孫さんで、熊野神社で撮影したものです。（撮影後に服をクリーニングし、カメラ部に寄付していただきました。）娘さんは、スタッフの知り合いで三木市の金剛寺で撮影させていただきました。

編集後記

臨時総会で承認された方針で、当センターがより一層翔けるようにとの思いで今号を発行しました。いかがでしたでしょうか。

今号で掲載した名言は、佐藤愛子さんの「人生は美しいことだけを憶えていればいい」より引用させていただきました。 編集子